



RoHS/REACH に対応する 自律的マネジメントシステムの構築 体験編

～リスクリング～

新たなスキルの発掘、今のスキルの深堀を目指して! —

第3回

2024
10/31 木
10:00 - 17:00

講師

(一社)東京環境経営研究所(TKK)
所長 **松浦 徹也** 氏
ほかTKK所属 シニアコンサルタント

会場

かながわサイエンスパーク内講義室
(川崎市高津区坂戸3-2-1)
◆JR南武線「武蔵溝ノ口」・東急田園都市線「溝の口」下車

受講料

- 本質理解編未受講の方: **22,000**円(税込)
(本質理解編未受講の方には本質理解編の資料を差し上げます)
- 本質理解編を受講された方: **18,000**円(税込)

定員

25名(先着順)

テーマ

体験する

内容

- CASの事例紹介 ●CAS構築の事例演習

自律的なマネジメントシステムであるCAS(Compliance Assurance System: 遵法システム)の構築方法を事例紹介、演習を通して学びます。

演習では、製造工程におけるリスクの定量化、リスクの見極め、サプライヤーの信頼性評価、品質保証体系図への法的要求事項のマッピング手順など、CAS構築に必要な具体化手順をケースメソッドにより学びます。自社のCASの文書化に活用できる資料を多数提供します。

対象

- 日常的に実務として法規制対応をしている上級担当者
- 本質理解編を受講された方

10:00~10:10 (10分)	オープニング
10:10~11:30 (80分)	先進企業のCASの事例紹介
11:30~12:00 (30分)	パネルディスカッション
13:00~14:00 (60分)	CASの構築手順
14:10~16:00 (110分)	グループ演習: ケースメソッドによるCAS構築
16:00~16:30 (30分)	グループ発表
16:30~17:00 (30分)	Q&A ※終了後、個別相談会(事前申込要)

副読本

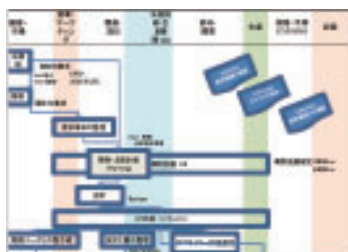
- ①TM方式 CASとTD 作成ガイド
- ②CAS及びTDのひな形

演習例

Q. 制限物質が含まれている可能性は?

素材	汎用材	仕様品
金属	1	
樹脂		
その他		

Q. その製品はRoHS (II) 指令に該当する?



加工	リスク
機械加工	1
めっき	
塗装	

2024年度

「RoHS/REACH に対応する
自律的マネジメントシステムの構築」コースは **3**ステップ

- 第1回 法規制対応で何が求められているか、何が自分に向いているかを知り、
- 第2回 深めるべき内容を知り、
- 第3回 実務に生かす具体化手順を知る



- 第1回(6/28)、第2回(8/28)は募集を終了いたしました。

●カリキュラム編成者からのメッセージ●

日本企業は、海外特にEUの規制法の動向にナーバスで、新規法規制や改正情報の入手に注力しています。最近の傾向として、新情報入手が目的化しており危惧されます。

EUの遵法の基本は「遵法のためのデューデリジェンス(DD: Due Diligence)」で、法規制の本質を知り、自社の製品や状況を踏まえて、仕組みで遵法宣言を行うことが求められています。最新情報を入手することは必要不可欠ですが、それだけでは十分でなく、新たな情報を自社の中でどのように利用するかが求められています。

DDは、第三者に説明できなくてはならなく、自律的なマネジメントシステムのCAS(Compliance Assurance System 遵法システム)が必要となります。

本講座は、講師による説明に加えて、補助資料、事前質問、当日質問(Chatやface-to-face)、後日のフォロー質問や参加者間の情報共有が充実しています。さらに「体験編」では自社のCASの在り方やレビューを行います。

同時に、受講者個人がリスクリングのための法規制対応では何が求められているか、自分に向いているかを知り、深めるべき内容を知り、実務に生かす具体化手順を知ることができるようになります。国をあげて提唱している「リスクリング」のスタートを切るきっかけを提供することも目指しています。

今年の開催形式は、本質理解編はハイブリッド形式、体験編はリアル形式で対面式を重視しています。是非、対面で日頃の疑問を気軽に講師に問いかけをしたり、受講者間で情報交換をしたりして、講座企画外の情報を入手してください。リアル、Webでお目にかかることを楽しみにしております。

一般社団法人 東京環境経営研究所 所長
 一般社団法人 産業環境管理協会 技術参与
 松浦 徹也 (中小企業診断士・環境計量士)



MTEP事業の一環で開催いたします

MTEP (広域首都圏輸出製品技術支援センター) は、1都10県1市の公設試験研究機関が連携し、海外規格に関する無料相談や情報提供などの海外展開支援を行っている共同運営事業です。



後援(一部申請中)

(一社)東京環境経営研究所 (一社)東京都中小企業診断士協会 (公社)環境科学会 (公社)電気化学会 (一社)表面技術協会 (一社)電子情報技術産業協会 (一社)日本電子回路工業会 (一社)エレクトロニクス実装学会 (公社)自動車技術会 川崎商工会議所 (株)ケイエスピー

●申込要領 ▲必ずHP上にて以下の事項の詳細をご確認の上、お申込みください。

- 受講資格はお申込みをいただいた方(1申込1名)に限ります。
- 申込締切後、受講決定者には受講票・受講料請求書等の必要書類をお送りします。
- 申込締切後でも、定員に余裕がある場合はお申込みを受けられる場合がありますのでお問合せください。
- 講義中、許可なく講義内容の一部、およびすべてを複製、転載または撮影、配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。
- やむを得ない事情により、日程・内容等の変更や中止をする場合があります。

●詳細はこちら HPトップ>講座・研修

●お申込み・お問い合わせ

地方独立行政法人
 神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)
 教育研修グループ(溝の口支所)
 〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP東棟1F
 Tel. (044)819-2033 e-mail: manabi@kistec.jp



FAX送付先
044-819-2097

FAXでお申し込みの場合は、お手数ですが着信確認のお電話をお願いいたします。

『RoHS/REACH に対応する自律的マネジメントシステムの構築【体験編】10月31日』受講申込書

ふりがな氏名	年代*		10代以下 30代 60代	20代 40代 70代以上	性別*	男	女	
ふりがな企業名	所属・役職名							
所在地	〒 - 都道府県							
TEL	(内)	FAX	E-mail		@			
以前にいずれかの講座を受講したことが*		ある	ない	今後、KISTECからの情報をお送りしてよろしいですか?				
				●メールマガジン*	要	不要	●教育講座DM*	
				要	不要	要 不要		
資本金*	ア 3億円以下	イ 3億円超~10億円未満	ウ 10億円以上	エ 該当なし	従業員数	ア 300人以下	イ 301人~1000人未満	ウ 1000人以上
情報入手先*	ダイレクトメール(郵送)		メールマガジン(KISTEC発行/学会や関連団体)		雑誌・会報等	チラシ	ポスター	KISTECホームページ
		学会や関連団体のホームページ		講師から	上司から	受講生から	その他()	
●講義で取り上げて欲しい質問や個別相談のご希望がございましたら、内容をご記入ください。(受講申込後にも承ります。)								